

姉妹都市エバンズビル市訪問 歌麿大作「月」と対面



↑エバンズビル市 ウィニキー市長と握手

日本国栃木県栃木市と米国インディアナ州エバンズビル市に於ける 姉妹都市提携の確認決議書

栃木市とエバンズビル市は1999年7月19日に姉妹都市提携の調印を行い、以来、相互に友好関係を育んできました。

しかし、栃木市はこの間、近隣4町と合併し、新生栃木市として発足いたしました。よって、本日ここに改めて新生栃木市とエバンズビル市は姉妹都市提携の関係にあることを確認いたします。

私たちが共有する姉妹都市提携の目的は、両文化の相互理解を深め、信頼を育み、ともに地域の発展と市民福祉の向上を図ることにあります。本書をもって、私たちは姉妹都市提携の目的を再確認するとともに、両市の市民交流を芸術、教育、政治、行政、ビジネス、産業、スポーツ、レクリエーションなど多方面にわたって、深めてまいります。

私たちは今後とも両市間の友好関係を深め、地域の繁栄と福祉増進に貢献することを誓約いたします。

また、この誓約が、私たちの市や市民、また私たち二つの国家にとって互いに実りあるものとなることを確認いたします。

本日2012年5月1日、ここに、日本国栃木県栃木市の代表と米国インディアナ州エバンズビル市の代表の立会いのもと、この姉妹都市提携を確認いたします。

日本国栃木県
栃木市長

米国インディアナ州
エバンズビル市

鈴木俊美
鈴木俊美

ロイド・ウィニキー
ロイド・ウィニキー

鈴木市長および大川議長が
米国エバンズビル市と
ワシントンD.C.を訪問
〔4・30〕〔5・5〕

アメリカ合衆国インディアナ州エバンズビル市と旧栃木市は、1999年に姉妹都市の協定を締結し、音楽や教育の面で交流を推進してきました。

栃木市は合併し新市となったことから、この度エバンズビル市を訪問し姉妹都市提携の再確認を行いました。

◇問合せ

本 総合政策課 ☎(21)2401

フリーア美術館で
歌麿の「月」と対面



↑姉妹都市提携の確認決議書にサイン

鈴木市長一行は、米国・ワシントンD.C.のフリーア美術館を5月3日に訪問し、喜多川歌麿の肉筆画大作「品川の月」（以下「月」）を鑑賞しました。

歌麿の「月」は、同美術館が所蔵していますが、「月」所蔵の経緯から作品の貸出を行っておりません。

今回、訪問に当たり同美術館の配慮で、「月」の実物鑑賞が叶った鈴木市長は、「作品は、見る者が圧倒される美しさを持った大作で、状態も想像以上に良く驚いた。残念ながら本



↑「月」の作品説明を受ける

物を市に展示することはできないが、高精細複製画完成の折には、多くの市民の皆さんに見ていただきたいと同時に、観光など市の活性化に利用したい。また、ご協力いただいたフリーア美術館に感謝を申し上げたい。」と話しました。

「月」の高精細複製画は、かつて市内にあった「月」の里婦りをさせたい市の希望に、同美術館が協力する形で実現し、製作を進めているところです。

なお、市では、10月に「月」複製画の完成披露に合わせて、製作に尽力いただいたフリーア美術館のユークラク上級学芸員をお招きし、シンポジウムを開催する予定です。

◇問合せ

本 文化課 ☎(21)2426